



らんざん



令和3年
第4回定例会

傍聴者
44人

野菜の収穫体験(ふれあい市民農園しかむらにて) = R3.11.23

- ◆特集 議会報告会 P2 ~ 3
- ◆第4回定例会(11/30~12/7)主な議案と審議結果..... P4 ~ 7
- ◆一般質問9人が町政を問う P8 ~ 17
- ◆常任委員会・小川地区衛生組合報告 P18 ~ 19
- ◆読者の声/議会だよりクイズ/編集後記 P20

議会を目指して

令和3年11月20日（土）午前9時30分、午後1時30分からの2回開催しました。参加者は午前の部15人、午後の部11人でした。
活発な意見交換の中でたくさんのご意見・ご要望をいただきました。
※詳しくは嵐山町議会ホームページで報告書をご覧ください。



第19回議会報告会 開かれた 意見交換会テーマ 「学校再編について」

みなさんはどう思いますか？ご意見をおよせください。

11月20日 土曜日

● 統合が現状なら、経済面で統合が良い。但し、交通手段の確保が必要。

● 地方自治は住民が主人公。保護者、地域の意見を取りまとめて住民に提示し、共通の理解と認識を図ることが必要。

● 子どもの人数や部活動の数の少なさが問題である。教育には選択肢を増やす必要がある。

● 七郷小学校は小規模でクラス替えができない。何かあった場合、逃げ場がない。併せて校舎の老朽化もある。統合するのであればスクールバスを検討してほしい。中学校だけでも早めの統合をしてほしい。

● トイレ・プール等安心安全な教育が必要。

● 将来の子どもたちのことを考えるのであれば、早急に動いてほしい。意見を聞く体制が必要。

● 経過をリアルタイムに発信し、キャッチボールしながら納得のできる形で進めてほしい。

● 現在少人数でよく見てもらっている。統合したら勉強を1対1で見てもらえないので統合には反対したい。

たい。

● 学校は地域の中心となるもの。一人ひとりの意見を聞かずに決定できない。今どうなっているか、どう望んでいるか町民全体に聞いてもらいたい。

● 1校にしなくても玉ノ岡小中という考え方もある。

● 町は、メンテナンスをどう位置づけていたのか。町民に説明してほしい。

● なぜ、統合しなければならぬのかという理由が明確でない。何が問題なのか説明が必要。

● 学校を統合すること小中一貫とは違う。建物を一つにすることと中身をどうするかは別。小学校の状況は今を続けても良い。

● 今現在、学校に通っている子ども達が何に困っているか、耳をかたむけていただきたい。（例）プール、トイレ等

● 小学校や中学校の設備が古くなって使いにくくなっていることをこの場で初めて知りました。早く修理してほしいです。学校再編より先にすぐにするべきことだと思います。学校再編にも賛成です。



意見交換会の部



議会報告会の部

令和3年第4回定例会は11月30日から12月7日まで開かれ、諮問1件、人事8件、条例13件、予算1件の計23件の町長提出議案が採択された。また議員提出議案5件のうち1件が採択された。

～条例・補正予算～

教育施設から観光施設へ

第4回定例会

南部グランドを指定管理に〔条例制定〕

令和3年

表1 (均等割軽減)

未就学児の国保税 軽減		
	現行負担額	新負担額
7割軽減世帯	1万1700円	5850円
5割軽減世帯	1万9500円	9750円
2割軽減世帯	3万1200円	1万5600円
軽減なし世帯	3万9000円	1万9500円

議案第56号
嵐山町国民健康保険 条例の一部を改正することについて

●未就学児の被保険者均等割額の減額 未就学児の国民健康保険税(均等割額)を軽減するもの。(表1参照) 令和4年4月1日から。



キャンプをする人が多く来ている南部グランド

議案第50号
嵐山町営南部グランド設置及び管理条例を制定することについて

学校橋近くの南部グランドについては、商業利用を図る区域を定め、運営するように県と協議を進めてきたが、区域の大部分を占める東松山市と協議に時間を要している状況であり、現在の利用状況が観光施設の比重が高く

なっているため、実態に合わせ、教育委員会所管の体育施設から企業支援課所管の施設として設置するため制定するもの。

【主な規定】

- ・マレットゴルフエリアとキャンプエリアに区分
- ・指定管理者制度の導入
- ・使用料は無料(当面は、キャンプエリアにおいて環境美化協力費(普通車100

0円他)を徴収) 令和4年4月1日施行

●指定管理にして採算はあうのか。

●今までも利益が出ているから採算はあうと考える。

●花火は禁止なのか、また看板はあるか。

●禁止である。看板は確認をし、なければ設置する。

●なぜ、東松山市と協議に時間を要しているのか。

●東松山市の行政区域内における使用に関する協定を締結している。協定の変更は議決案件であり、商業利用への変更と現状の利用形態の継続について議決を得られるよう慎重に協議しているため。

●商業利用の可否で問題はあうのか。

●利用に関して問題は無い。商業利用の県認可を受けられ

●(円他)を徴収) 令和4年4月1日施行

●指定管理にして採算はあうのか。

●今までも利益が出ているから採算はあうと考える。

●花火は禁止なのか、また看板はあるか。

●禁止である。看板は確認をし、なければ設置する。

●なぜ、東松山市と協議に時間を要しているのか。

●東松山市の行政区域内における使用に関する協定を締結している。協定の変更は議決案件であり、商業利用への変更と現状の利用形態の継続について議決を得られるよう慎重に協議しているため。

●商業利用の可否で問題はあうのか。

●利用に関して問題は無い。商業利用の県認可を受けられ



議案第62号
令和3年度嵐山町一般会計補正予算(第4号)議定することについて

●子ども一人につき1万円を支給 新型コロナナによる感染予防のため、児童手当の支給対象者に対して子ども一人あたり1万円を支給するもの。これは小規模事業等応援給付金の申請が少なく3千万円の残金が発生したので、その分を感染予防に有効活用するもの。 予算 1781万円

●このような予算のつかい方はよいのか。

●小規模事業等の給付金は新型コロナ対策によるもの。この目的内であれば使用できる。

●小規模事業等応援給付金 3千万円の減額 条件がきびしいから大きく余ったの

●子ども一人につき1万円を支給 新型コロナナによる感染予防のため、児童手当の支給対象者に対して子ども一人あたり1万円を支給するもの。これは小規模事業等応援給付金の申請が少なく3千万円の残金が発生したので、その分を感染予防に有効活用するもの。 予算 1781万円

●このような予算のつかい方はよいのか。

●小規模事業等の給付金は新型コロナ対策によるもの。この目的内であれば使用できる。

●小規模事業等応援給付金 3千万円の減額 条件がきびしいから大きく余ったの

●面積と単価は。

●川島69㎡、2098円/㎡、鎌形3196㎡、2300円/㎡、平沢14・72㎡、19300円/㎡。

●学校給食費の補助金実績による(補正) 予算 710万円減

●子どもが2人いても長男(女)が高校に行くと2人目の子は補助対象ではなくなる理由。

●今年度から3人目を無料にした。対象を義務教育内の兄弟ということで制度設計したからである。



表2 (期末手当減額分)

期末手当の減額分			
町長	副町長	教育長	一般職
12万2040円	10万3680円	9万8460円	5万3450円
議長	副議長	議員	
5万7240円	4万5540円	4万0320円	

●国は新型コロナにより落ち込んだ経済への影響を考慮し、引き下げを令和4年6月の期末手当から引き下げることにした。町は町内経済を考慮しているのか。

●それでは今年度で辞める職員は減額がないまま辞めることになり公平性が保てなくなるので、令和3年12月の期末手当で実施することにした。

議案第51号
嵐山町一般職員の給与に関する条例の一部を改正することについて

議案第53号
嵐山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正することについて

議案第54号
嵐山町特別職の給与等に関する条例の一部を改正することについて

●特別職、一般職、議員の期末手当が0・15カ月引き下げへ 人事院の勧告に従い特別職、一般職、議員の期末手当を0・15カ月引き下げる。 町長12万円、副町長10万円、教育長9万円、議長8万円などを引き下げる。(表2参照)

令和3年第4回定例会 提出議案と結果 (11月30日召集)

議案番号	全員賛成の町長提出議案
議案第49号	嵐山町附属機関設置条例を制定することについて 附属機関等の設置及び運営に関し、地方自治法の規定に基づき関係条例を整備するため。
議案第50号	嵐山町営南部グラウンド設置及び管理条例を制定することについて 町営南部グラウンドを設置することに伴い、必要な事項を定めるため。
議案第53号	嵐山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正することについて 一般職員に支給する期末手当の額を改定することに伴い、同様の措置を講ずるため。
議案第54号	嵐山町特別職の給与等に関する条例の一部を改正することについて 一般職員に支給する期末手当の額を改定することに伴い、同様の措置を講ずるため。
議案第55号	嵐山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正することについて 法の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。
議案第56号	嵐山町国民健康保険税条例の一部を改正することについて 地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。
議案第57号	嵐山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正することについて 資格確認の対象者を明確にするため。
議案第58号	嵐山町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて 家庭的保育事業等設備運営基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。
議案第59号	嵐山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて 基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。
議案第60号	嵐山町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正することについて 都市計画法の一部改正等に伴い、所要の改正を行うため。
議案第61号	嵐山町下水道条例の一部を改正することについて 下水道法の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。

議案番号	賛否の分かれた町長提出議案等 ※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました。	審議結果	小林智	山田良秋	狩野勝義	藤野和美	大野敏行	島山美幸	長島邦夫	青柳賢治	川口浩史	松本美子	渋谷登美子	森一人
議案第51号	嵐山町一般職員の給与に関する条例の一部を改正することについて 人事院勧告に準拠して、一般職員に支給する期末手当の額を改定するため。	可決	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	議長
議案第52号	嵐山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正することについて 人事院勧告に準拠して、一般職の任期付職員に支給する期末手当の額を改定するため。	可決	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第62号	令和3年度嵐山町一般会計補正予算（第4号）議定について 歳入歳出予算の総額にそれぞれ8179万7千円を増額し、総額67億7006万6千円とするもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	議長

議案番号	議員提出議案等 ※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました	審議結果	小林智	山田良秋	狩野勝義	藤野和美	大野敏行	島山美幸	長島邦夫	青柳賢治	川口浩史	松本美子	渋谷登美子	森一人
発議第13号	人道的見地で難民政策の見直しを求めることに関する意見書の提出について 人権への配慮が乏しいと指摘されてきた日本の入管難民行政を改めることを求める意見書を政府・国会に提出するため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第14号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出について 唯一の戦争被爆国として日本政府が核兵器禁止条約に一刻も早く署名・批准することを求める意見書を政府・国会に提出するため。	可決	×	×	●	●	●	×	●	×	●	×	●	議長
発議第15号	文通費の実費払いを求める意見書の提出について 交通費を実費払いし、領収書の添付と余剰金が発生したら返還する制度に改正することを求める意見書を政府・国会に提出するため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第16号	政党助成金の廃止を求める意見書の提出について 少しでも財政支出を抑制するため政党助成金制度を廃止することを求める意見書を政府・国会に提出するため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第17号	学校施設老朽化調査特別委員会を設置することについて 学校施設の老朽化を調査するための特別委員会を設置するため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長

諮問

●人権擁護委員
議会の意見は適任
杉原 達人（新任）

同意

●農業委員会委員
町長任命を同意
青木美恵子（再任）
安藤 紀子（新任）
内田 公生（再任・認）
内田 久子（新任）
金井 敏隆（新任・認）
杉田 健一（再任・認）
杉田 哲（再任・認）
瀬山 和令（再任・認）
※「認」は認定農業者

★前号の訂正とお詫び

前号の記事内容に次のとおり誤りがございました。
13ページ「大野敏行議員一般質問」写真キャプション中「遠山地区」に設置された「正」ときがわ町に設置された以上訂正し、お詫び申し上げます。



可決意見書

地方自治法第99条の規定により、国（県）への要望・意見を、意見書として提出することができ、今定例会では1件の意見書が可決されました。

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書（要約）

広島と長崎にアメリカの原子爆弾が投下されてから72年を経た2017年7月7日、歴史的な核兵器禁止条約が採択された。核兵器禁止条約は、被爆者とともに私たち日本国民が長年にわたって熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものである。アメリカの「核の傘」に安全保障を委ねている日本政府は、核兵器禁止条約に背け続けている。こうした態度をただちに改め、「唯の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に参加、調印、批准することを強く求める。

提出先

内閣総理大臣・外務大臣・衆参両院議長

9人の議員が町政を問う

一般質問とは
議員が、定例会において、町の行財政全般にわたって、町に対し疑問点をただし、所信の表明を求めます。それにより、現行政策の変更、是正させあるいは新規の政策を採用させたりするものです。一人の議員の持ち時間は、質問、答弁を含めて100分以内です。



一般質問

(質問順)

1 やまだ よしあき 山田 良秋

- 質問事項
- ◆教育長のビジョンについて
 - ◆町民の健康意識の向上について
 - ◆コロナ禍における町の集団検診について

2 はたけやま みゆき 畠山 美幸

- 質問事項
- ◆選挙について
 - ◆自家消費型ソーラーカーポートで電力・EV充電スタンド設置について
 - ◆凍結防止カーブミラーの設置について

3 いずもり かつよし 狩守 勝義

- 質問事項
- ◆不登校について
 - ◆GIGAスクール用タブレットの利用について
 - ◆大河ドラマ「鎌倉殿の13人」と地域の活性化について

4 こばやし さとし 小林 智

- 質問事項
- ◆町外近隣地の盛り土の取り扱いについて
 - ◆県道11号線古里中村石油付近交差点～吉田～花見台工業団地東に至る町道の除草について
 - ◆町道の名称および台帳公開について

5 あおやぎ けんじ 青柳 賢治

- 質問事項
- ◆天沼の公園化と沼の浸食について
 - ◆新年度のコロナ対策予算について

6 かわぐち ひろし 川口 浩史

- 質問事項
- ◆ゴミの分別が変更になることについて
 - ◆せせらぎ水路のあり方について
 - ◆土砂条例の改正について
 - ◆暗い夜道のウォーキングについて

7 まつもと みこ 松本 美子

- 質問事項
- ◆嵐山・深谷線について
 - ◆町内人口の動向について

8 しぶや とみこ 渋谷 登美子

- 質問事項
- ◆生活道路の安全対策について
 - ◆野焼き被害の相談への対応について
 - ◆HPVワクチンの積極的定期接種の勧奨の再開について
 - ◆町立幼稚園3年保育実施について
 - ◆気候変動の対応について
 - ◆中学部活動のありかたについて

9 ふじの かずみ 藤野 和美

- 質問事項
- ◆子育て支援について
 - ◆学校施設について
 - ◆水田の耕作放棄地化対策について
 - ◆セイメイファームの悪臭対策について
 - ◆手話言語条例について

◆質問事項のうち、網掛け部分については、記事を掲載してあります。



山田 良秋 議員

教育長のビジョンについて

答 教育におけるまちづくりを推進していく

期待しています

問 教育者でもある町長の指名で奥田教育長が誕生した。過去県教育委員会等で指導いただき、立派な姿を見ている。就任8カ月目、改めて教育長のビジョンについて伺いたい。

答 教育長 大事な嵐山町の教育の舵取りを任されたものとして、以下のように「教育におけるまちづくり」を推進していきます。

1 点目は、「知・徳・体」のバランスの取れた児童生徒の育成である。毎日の授業を充

実させ、教師と児童生徒及び保護者との良質な人間関係の構築の下に子供たちが生き生きと楽しく学校生活を送れるよう支援したい。

2 点目は、生涯学習の充実である。少子高齢化がますます進行する中、退職後の生活を過ごされる世代の方はもちろん現役世代の方を含め、自らの人生を生き生きと楽しく充実した生活を送るために多くの方と交わり、交流する機会が得られるよう文化・スポーツ活動の充実を図ってまいりたい。

3 点目は、学校再編への取り組みである。急速な少子化の進行と学校施設の老朽化に伴

町民の健康意識の向上

問 高齢者の健康意識の動機づけをどのようにしているか。

答 長寿生きがい課長 広報、ホームページ、ケーブルテレビで体操の紹介、ぷらっと

う課題の解決に向け、学校再編の審議会がスタートした。審議会の答申をいただいた際には、答申の方向に沿って、全力を傾注して課題の解決に努めたい。

嵐トレ・脳トレなどの自主活動への支援、今年度からは、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施という新

再問 たな取り組みを始めたウォーキングする人の休憩所は。
再答 町長 検討する。



休憩所（役場下杉山地区）＝R3.12.6

更に1ヵ所、新井氏（杉山在住）のご厚意で杉山城方面に休憩所が出来る予定です。



議員 美幸 畠山

ゼロカーボンに向けて研究を

答 方向性はそのとおり。検討する

ソーラーカーポートは高温・雨天に便利

問 ソーラーカーポートを庁舎の駐車場に設置することで電気料金削減、CO₂削減、また災害時で停電した場合でも非常用電源として電気を使用できますか。

答 参事兼総務課長 庁舎の非常用電源は連続稼働時間が20時間です。町の防災計画において停電時には72時間稼働する非常用電源が必要とされている。ソーラーカーポートの設置は、災害時、停電の際の非常電源として活用できるだけでなく、

平時においても庁舎などの電力補助になり有効な設備である。しかし、設置費用が必要で現状困難である。今後防災拠点の非常電源をどのように確保するか検討していく。

再問 ゼロカーボンに向けて国も動いており、様々な補助金制度がある。研究してはどうか。

再答 町長 方向性はそこの通りである。検討する。

再問 凍結防止カーブミラーの設置について

問 (1) 今回の期日前投票率は。
(2) 期日前の宣誓書を入場券の裏面に印刷の考えは。

問 凍結防止カーブミラー設置の考えは。
答 まちづくり整備課長 防曇力があるカーブミラーが販売さ



環境省ホームページより



再問 是非、1、2箇所設置の考えは。
再答 まちづくり整備課長 検討していく。



議員 勝義 伏守

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」と地域の活性化は

答 5月に菅谷館跡にて「重忠まつり」の開催

ランドセル症候群対策にデジタル教科書導入を

問 (1) 推進協議会の具体的な計画の推進は。
(2) 嵐山町の独自の計画は。

答 地域支援課長 (1) 3つの事業を実施している。1、リーフレット・のぼり旗・ポスターの作成。2、企業の歴史まるわかり! 広報リレー。3、フライヤーラリー。

(2) 嵐山町では、比企三姫の立て看板、重忠のぼり旗、リーフレットを作成している。リーフレットは、各施設に設置するほか、小中学校で配布する予定。又5月には、菅谷館跡にて「重忠まつり」を開催し、各種イベントを実施する予定。

GIGAスクール利用タブレットの利用について
問 (1) 学校での利用状況について
ア 主に利用している授業は。
イ 授業以外の利用は。ウ デジタル教科書を組み入れて利用する考

えは。
(2) 家庭での利用状況については。
答 教育委員会事務局指導主事

(1) ア 小学校では「国語・社会・算数・総合的な学習の時間」、中学校は各担当教科に加えて、「総合的な学習の時間」で利用。
イ 家庭学習での活用、行事や日程の連絡、部活動でのフォームのチェック、修学旅行・宿泊学習のオンライン説明会、学校便りの配信等で利用。
ウ 賞谷小学校に算数、志賀小学校に書写、玉

ノ岡中学校に理科のデジタル教科書が導入されている。今後は国の動向と教科書採択の状況等を踏まえ、検討していく。
(2) ドリル学習eライブラリは、学習時間や学習内容が教員に伝わる仕組みになっている。又、マイクロソフトのチームスでは、課題の提供や回収を行っている。しかし、現在はその他のインターネット等の利用状況を把握できない状況であるため家庭との連携、モラル教育の強化に加え、利用時間を制限するシステムの導入を検討している。



嵐山町のホームページより

フライヤーラリー参加者には9市町村のゆるキャラ入りクリアファイルをプレゼント!





小林 智 議員

町外近隣地の盛土等への対策は

答 当該市町村へ指導等の要請する外ない

環境は地域みんなを守る！

問 古里・吉田地区に隣接する熊谷市の山林付近で盛土が行われ下流域にある当町内への影響が懸念される。対応は。

答 環境課長 当該市町村の条例に従って許可を受け、指導等が行われる。当町の環境保全条例では「改善勧告」等の指導ができるが町外の事業には適用できない。当該市町村を通じて善処を要請する外ない。熊谷市にもう一回問い合わせ状況を確認、善処を要請している。

町道の美化・除草の対策は

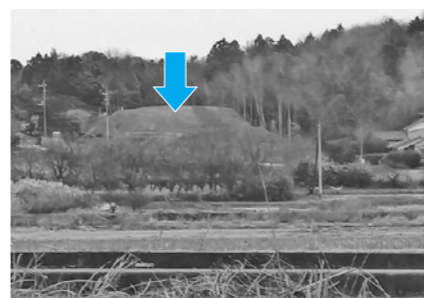
問 一級町道の歩道部分に背丈を超える雑草が繁茂し、見苦しい状況がある。町内全体の対応状況と安全・美化を保つ工夫は。

答 町長の道路維持事業でシルバー人材センターに年1回程度委託している。町道全体では450kmあり、1・2級町道も60kmある。委託以外でも職員が対応しているが、地域の道普請なども高齢化が進み手が回っていない。今後とも地域の方々や団体の協力を得ながら美化に努めたい。

町道の名称と道路台帳の公開は

問 町道の呼び方は公文書に限らず広報などでも町道番号で表記されているが、番号だけでは分かりにくい。ホームページへの公開の予定、分かりやすい名前や愛称などの工夫は。

答 町長 以前から分かりにくいという意見を伺っており、1・2級道路については現在A3版の図面に位置を表示して作成し、ホームページへの公開を準備している。名称については生活道路では大字名を入れている。愛称は他の自治体を参考にしながらしかるべき時期に実施していきたい。



町外近隣地の盛土の現況 = R3.12.15



町道1-2号線歩道の雑草 = R3.10.19



ボランティアと町職員による除草が行われた現在の状況 = R3.12.15



青柳 賢治 議員

感染症の影響で厳しい町民に厚い支援を

答 厳しい状況にある方々の支援をおこなう

コロナを克服
新時代へ

問 天沼の公園化と沼の浸食について聞

答 町長 まちづくり整備課長 天沼の公園化については、地域の強い要望を受け、平成25年度に基本計画の策定を行った。しかしながら財政的な課題が解決できず、実現に至っていない。沼の浸食のことですが、現在、特に道路側については、未だ危険性はないものの、状況が変わりつつあると考えている。川島地区の産業団地も設立準備会が立ち上がる

など、具体的な動きが始まった。天沼の公園化につきましても、基本計画通りとはならないまでも、地元の方と協議しつつ、町の工事などで排出される土砂を活用しながら、整備に向けて進んでいきたい。

再問 沼の西側は柵もなく危険、点検修繕を求め。

再答 町長 まちづくり整備課長 注意喚起などの安全対策をする。

コロナ感染症の長期化に対応した、真に町民の支援となる予算に

問 新型コロナウイルス感染症の長期化によって

経済状態も厳しい町民への支援を聞く。
答 町長 参事兼総務課長 感染が長期化するに伴い地域経済や住民生活など様々な影響を及ぼしている。町としては、昨年度から本年度にかけ、新型コ

ロナ対策として国の臨時交付金や寄付金を活用し、影響を受けている地域経済や住民生活への支援として、中小事業者から子育て世代まで幅広く、各種給付金等の助成を行ってきた。

新年度予算においても国からの支援を有効に活用し、感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援を行う。



浸食、崩落が進む天沼 = R3.12.12



川口 浩史 議員

3月号の広報で
は通じのわづか

ゴミの分別が変わる。しっかり周知が必要だ 答 3月号の広報嵐山に詳しく載せる

方法や維持管理を検討
してゆく。

埋め立ては0.3m
からの許可にす
べきだ

の役割であると考え、
今後、町民への周知を
どのように考えている
のか。

答 環境課長 5か町
村の関係者で協議
した結果、各町村の3
月号の「広報」に詳し
く掲載することにして
いる。

せせらぎ水路の
あり方について

問 せせらぎ水路（ヤ
オコー前～東上線
ガード下近くまで）は
水が流れず、ゴミも捨
てられている。今後の
あり方を考えてゆくべ
きでないか。

答 まちづくり整備課
長 平沢士地区画
整理事業終了後、利用



水の流れないせせらぎ水路、今後のあり方を考えてほしい＝R3.12.22

問 本町の土砂条例は
300㎡からの許
可である。しかし目視
では判然としないもの
だ。千手堂の埋立ては
まだ300㎡に達して
いないと言われつつけ
結果1700㎡もの無
許可の埋立てがされた
のである。この教訓か
ら50㎡からの許可に改
正すべきではないか。

答 環境課長 近隣市
町村の動向を注視
して調査研究してゆく。



松本 美子 議員

道路は安全第一
で安心な生活を

吉田地内新沼カーブは早急な整備を

答 今年度11月9日道路環境整備工事を契約

された。車道拡幅、側
溝の新設や舗装、ガー
ドレールの修繕等の整
備が行われる。

事業者数は31件。
問 むさし台、志賀2
区の高齢者・独居
世帯数は。

答 長寿生きがい課長
高齢者世帯は、む
さし台25世帯、志賀2
区27世帯。独居世帯は、
むさし台70世帯、志賀
2区147世帯。

問 東原土地区画整理
事業・平澤土地区
画整理事業の現状は。

答 まちづくり整備課
長 東原土地区画
整理事業は、平成30
年度終了し、設立当
時6世帯、20人。令
和3年11月現在76世
帯、219人となり、
199人増加。平沢土
地区画整理事業は、設
立当時建物戸数164
件、476人。令和3
年11月現在664世
帯、1568人となり、
1092人増加。商業

問 遊休農地解消と農
村地域の高齢者・
独居世帯数、空き家の
数は。

答 農政課長 遊休農
地対策A分類（再
生可能な荒廃農地）は
保全管理も含み担い手
に集積を行う。B分類
（再生利用が困難と見
込まれる荒廃農地）は
農地以外の地目への変
更も検討する。高齢者
世帯は105世帯、独

問 県道深谷・嵐山線
吉田地内の新沼付
近は、急カーブで側溝
やガードレール等は傷
みがあり非常に危険で、
長年地域より要望が出
ております。早急な解
決と方向性は。

答 まちづくり整備課
長 安全対策は町
村会を通して県へ要望
しており、周辺の道路
整備状況や交通状況等
を勘案し、効果的な道
路整備を検討するとの
回答であった。東松山
県土整備事務所に確認
したところ、今年度11
月9日に工事の契約が

居世帯は1100世帯、
空き家は100件と増
加傾向である。



吉田地内新沼付近の急カーブ＝R3.12.10



渋谷登美子 議員

町民の安全を
最初に考えよう

生活道路の安全確保を

答 減速のための路面表示と速度制限はセット

の安全確保への対応は。

答 地域支援課長

①地元からの要望があり、減速路面表示や看板を設置することにも、交通量調査をして警察と協議中。速度規制の検討を依頼している。

問 ①志賀1区の県道から、国道254バイパスに抜ける町道が改修され、抜け道となり朝夕危険。生活道路における30kmの速度制限(ゾーン30)が必要。対策は。

②農産物直売所から手堂を通り、鎌形方面を通る町道は抜け道として、速度を上げた自動車の往来が激しい。速度規制は。

③旧国道254の郵便局へ向かう一定区間は歩道が狭く、ベビーカーを押す女性が車道を歩いている。歩行者

ず、歩道拡幅しか方法がない。また、県は歩道のないところから整備するため、早急な対応は難しい。

幼稚園3年保育は

問 町立幼稚園は来年度新入園児は23人で一クラスである。3歳児保育を進めて公立幼稚園が消滅しないよう工夫を。

答 教育長 来年度から3歳児のさくら教室を週に1度開催する。

2050年

二酸化炭素排出 ゼロ宣言は

問 気候変動への対応は。

答 町長 できれば今年度中にゼロ宣言をしたい。



路面標示ができ、制限速度 30Km/h 検討中
志賀1区内道路=R3.12.15



危ないよ！
ベビーカーが通れない郵便局前=R3.12.15



藤野 和美 議員

出生数が低下しているなか、子育て支援は

答 経済的負担軽減を図っていく

再答 町長 国からの交付金等、条件があつた際には優先順位をあげてやっていく。

トイレや遊具の整備は、子どもの切実な願い

問 コロナ禍で出生数が低下している。子育て支援をどのように。

答 福祉課長 引き続き経済的負担軽減を図っていく。

再問 更なる支援は。

ていきたい。

学校施設について

問 学校トイレの洋式化は。

答 教育委員会事務局次長 洋式化については、学校・保護者からも強い要望があり、できる限り整備を進めていきたい。

再問 老朽化対策と学校再編の関係は。

再答 教育長 再編のこともあるが、まずは今いる子どもたちのことを最優先で考える。

耕作放棄地化対策

問 今後の対策は。

セイメイファーマの悪臭対策は

問 現状は。

答 農政課長 谷津田はあるが、所有者とも相談して、主穀農業以外にも着目して取り組んでいきたい。

問 担い手の機械導入への支援は。

答 農政課長 国の融資制度と町独自の支援がある。

再問 機械の貸し出しはできないか。

再答 農政課長 検討してみる。必要な大型特殊免許の取得は支援する。

答 環境課長 9月に施設内で規制値を超過した。その後新たに脱臭システムを導入したので、企業が独自に測定依頼する予定。

再問 町の立ち入りの際に、住民代表を同行できないか。

再答 環境課長 打診してみる。

問 鶏糞の利用促進は。

答 農政課長 飼料米納入農家や野菜農家などにすすめている。有機農業を進めるうえで有用な肥料だが、散布が課題、対策は。

再答 農政課長 散布機付き軽トラックの利用を提案している。



子どもが遊べる駅西公園=R3.12.10

総務経済常任委員会

閉会中の特定事件の検討について

10月7日の委員会 意見交換を行い、次の2つに決定した。

1 「ウイズコロナ時代のまちづくりのありかたについて」

「コロナ禍の町の対応を検証・総括し、これからのまちづくりのあり方を議論する中で、「まちづくり基本条例」も言めて調査研究する。

2 「今後の観光振興のあり方について」

「体験型」をキーワードに「市民農園」を軸に調査研究する。

ウイズコロナ時代のまちづくりのありかたについて

10月28日の委員会 コロナ禍の町の対応を検証・総括し、これからの方向性について意見を出し合った。

11月4日の委員会 前回までの議論を6つの項目に整理し、意見を出し合った。

- ① 恒久的な感染防止対策
- ② オンライン化の推進

- ③ 会議等の効率化と簡素化
- ④ 野外活動推進のあり方
- ⑤ 地域コミュニティのあり方
- ⑥ イベント開催のあり方

今後の観光振興のありかたについて

11月4日の委員会 嵐山町唯一の市民農園「ふれあい市民農園」がむらしの成り立ちや運営について、代表者から説明を受け、それについて質疑応答した。



しかむら農園の看板

一部事務組合報告 小川地区衛生組合議会

11月24日(水)第2回臨時会が小川町議会議場にて開かれ、小川町議会及び嵐山町議会選出議員の交代の報告、議長・副議長の選任並びに2議案が原案どおり可決されました。

●諸報告 議員の交代

小川町議会 4名
嵐山町議会 2名

●議長・副議長選任

議長 山口 勝士(小川町議会)
副議長 森 一人(嵐山町議会)

●議案第6号

小川地区衛生組合一般職の職員給与に関する条例及び小川地区衛生組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について

※人事院勧告および県人事委員会の勧告に準じて改正をおこなうもの。

●議案第7号

令和3年度小川地区衛生組合一般会計補正予算(第2号)
総務費 98万円
職員費 職員退職等によるもの △579万円
衛生費 職員退職等によるもの
職員退職、他によるもの

予備費 480万円

補正による調整(歳出総額の変動はなし)

繰越明許費 85805万円
焼却施設閉炉に伴うもの

☆☆バイオガスプラント視察報告☆☆

臨時議会閉会後に令和4年4月より可燃ごみ処理を委託するオリックス資源循環(株)のバイオガスプラント=写真=を視察。



広報広聴常任委員会

(1) 広報部会

① 議会だより184号発行

11月1日発行とし、新しい議会構成、令和2年度決算審査、議案審議、補正予算、一般質問、各常任委員会報告などの内容で、全26ページとなった。

② 議会だよりの編集について

186号からの編集について、町民参加型の特集などの紙面づくりを検討していくことになった。

(2) 広聴部会

① 第19回議会報告会の開催

11月20日(土)に議会報告会が町民ホールにて開催され、午前の部は男性7名女性8名の計15名、午後の部は男性5名女性6名の計11名、総計26名が参加した。

意見交換会では、「学校再編をどう考えますか」をテーマに活発な意見が交わされた。(詳細は2〜3ページに記載)

文教厚生常任委員会

10月5日の委員会

「閉会中の特定事件の検討について」を議題として、意見交換を行い、「ウイズコロナ時代における高齢者の健康維持・教育環境について」に決定した。

10月20日の委員会

各課よりコロナ禍における現状と課題について説明を受けた。「コロナ禍における学童保育の現状と課題」(福祉課)

緊急事態宣言下においても国の要請などを参考に登室自粛を要請しつつ開けていた。一人当たり1.65mという基準限界の定員のため全員が利用すると密になってしまうことが最大の課題。

指定管理者の運営となっているが、登室自粛など利用者の調整や要望の把握は

指定管理者からの報告もあるし、直接聞くこともある。その都度指示を出し、指定管理者と連携して運営できている。保護者のニーズも聞いていく。

「コロナ禍におけるギガスクールの現状と課題」(教育委員会) 4つの課題

- ① タブレットの有効活用
- ② 教員間の連携
- ③ インターネット回線の接続方法等の検証と改善
- ④ 情報モラル対策

Q パソコンのセキュリティは

A パスワードをランダムに割り当て、交換、なりすましができないように。投稿は誰でも見られる状況ですぐに対応できるように。ツイッター、フェイスブック等は情報モラルの育成と並行してやっていく。

「放課後いごも教室の現状と課題」(教育委員会)

活動上、感染対策が一番、コロナ禍における感染リスクを抑え、充実した活動の立案が課題。



タブレット授業の様子

11月8日の委員会

「コロナ禍における高齢者の社会参加(健康維持とコミュニティ)の現状と課題」(長寿生きがい課)

令和2年4月の緊急事態宣言時には、介護予防事業、自主グループ活動は休止、それ以降は規模を縮小し、感染症対策を徹底して実施。嵐丸庵は年内プレオープンの方角。介護予防事業における感染予防の取り組みについて十分理解し、安心して参加いただくこと、フレイル予防への関心を高め自宅でもできる介護予防活動の実践が課題。

令和2年度に要介護・要支援認定者数増の原因は

A ケアマネから「体力が低下してしまっただけ、介護度を上げサービスを増やした」という相談が増えたと聞いている。その辺りに自粛の影響が出ていていると考



嵐丸庵 12月13日プレオープン

子供が通う予定だった小学校の統合の進み具合が気になるので、議題に上がっていたら載せてほしい。

議会報告会に行ってみたいと思うが、小さい子供がいるのでzoomとかで自宅で見られたら良いと思う。

嵐山に来て50年になります。志賀小開校当時の子供たちの賑わいなど、とても懐かしく思います。一度、議会の傍聴を…と思っていますが、なかなかです。

「議会だより らんざん」からは、議員の方の人柄を知ることがは難しいです。そこで、議員の方に一人ずつでも「広報 RANZAN」の「町長のつぶやき」のようなものを書いて頂いたらいかがでしょうか。

議会だより、誰が何をしようとしているのか、とてもわかりやすく書いてあるので興味を持って読めます。嵐山町の活性化のために大きなキャンプ場が出来たら集客になると思います。

こえは要約させていただいております

読者のこえ ©嵐山町 2011

次回の定例会は 2月25日(金)開会の予定です。皆様の傍聴お待ちしております。
 請願・陳情は 2月16日(水)午後5時までに提出してください。

コメントがほしいな

【応募方法】
 ハガキに答えの記号(例 ①ーイ) 住所・氏名・年齢を書いてお送りください。1家族1通のみを有効とします。議会だよりの感想もお聞かせください。

【宛先】 〒355-0211 嵐山町大字杉山1030-1 議会事務局

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差しあげます。発表は次号に掲載します。

【しめきり】 令和4年3月31日(木)まで

議会だよりクイズ 正しいものはどれでしょう？

問1 令和3年第4回定例会の開会日はいつですか。
 イ、11月30日 □、12月1日 ハ、12月7日

問2 第19回議会報告会に参加した町民の方は全員で何人ですか。
 イ、15人 □、26人 ハ、44人

問3 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にちなんで5月に開催予定のお祭りは何ですか。
 イ、義仲まつり □、杉山城まつり ハ、重忠まつり

図書カード(千円)が当たります

議事だより184号のクイズ
 当選者です！

応募者25人中全員が正解でした。正解は、問1ーハ、問2ーイ、問3ー□です。当選者は次の方々です。

石川くに子様(菅谷)
 恒川三枝子様(菅谷)
 松村秀美様(川島)
 山下真理様(大蔵)
 藤野貴彦様(むさし台)



表紙は、「子ども家庭支援センター」の活動で野菜の収穫体験をしたときの子どもたち。当日、子どもたちは、木さんの指導で芋掘り、深谷ネギやダイコン、はやと瓜などの収穫を楽しみました。収穫後は、スタッフが農園の人たちがピザ釜で焼いた野菜がたくさん入ったピザを保護者の方たちといただきました。笑顔いっぱい楽しい一日でした。

緊急事態宣言が解除され、基本的な感染防止対策を取りながら、普通の日常に戻れるかと思っても束の間、新しい変異株「オミクロン株」の発生。皆さんご自愛ください。

(ごまか)

編集後記